

西条小学校 学校運営の概要



学校教育目標 「ふるさとへの愛着と誇りをもち、未来を創造する子供の育成」

重点目標

◎豊かな関わりを通して自己有用感を高め、互いを尊重し協働できる子供

進んで関わり
深く学ぶ子供

確かな学力の育成

- ・児童の特性や進度等に応じた指導方法や教材等の工夫
- ・児童の興味・関心等に応じた学習活動や学習課題の設定
- ・目的を明確にしたICT機器の効果的な活用
- ・探究的な学びや体験活動等を通じた協働的な学びの工夫
- ・根拠や理由を明確にして考えを表現するための手立ての工夫

互いを尊重し
助け合う子供

豊かな心の育成

- ・時と場に応じた挨拶や言葉遣い
- ・多様な関わりを通して自己有用感を育む機会の設定
- ・児童が主体的に取り組む協働的な活動を通じた「絆づくり」

目当てをもち
心と体を鍛える子供

健やかな心と体の育成

- ・目当てをもって挑戦する体力づくり
- ・児童が主体となったルールづくりと実践による望ましい生活習慣づくり

アクションプラン

○自分の考えと比べながら聞いたり、考えを積極的に伝えたりすることができる。
(80%以上)

○自分から進んで気持ちのよい挨拶をすることができる。
(90%以上)

○児童が主体となり、メディアとの関わり方についてのルールをつくり、実践できる。
(85%以上)

安心・安全に生活な学校

- ・児童と教職員のいのちを守る危機管理体制の確立
- ・児童が安心できる「居場所」づくり
- ・「報告・連絡・相談」の徹底と「風通しのよい職場づくり」
- ・感染症対策を徹底しながらの教育活動の創出

ふるさととともにある学校

- ・地域の豊かな資源を生かした体験的な学習の推進
- ・互いを知り、よりよい学校づくりを目指した小中連携の充実
- ・系統性や学校間の円滑な接続に配慮した小中一貫教育の推進
- ・学校・家庭・地域の協働による新たな学校づくり

研修の活性化

生徒指導の充実